

地域計画

策定年月日	令和7年1月27日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	朝来市 (282251)
地域名 (地域内農業集落名)	朝来市朝来（中川）地域 (物部区)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	47.54 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	30.43 ha
② 田の面積	38.56 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	8.98 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	1.40 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	3.75 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	11.45 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	3.53 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

農業者の現状は70歳以上が53%うち後継者不在は69%である。
 将来の農地利用の年次推移を予測すると今後4～5年頃から経営規模の縮小、離農が進み始めることが予想されることから地域の実情に即した効果的な農地利用を考える必要がある。
 地域内の水利組合(2施設)の改修・整備が必要な状況であり、担い手の受け入れに支障がないよう万全を期したい。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

水稻を主要な作物に位置付けつつ、特産品の岩津ねぎの栽培面積も多くこれを基盤として団地化を形成する。
 併せて黒大豆・ピーマン・各種野菜の栽培拡大に取り組み、狭小農地の利活用を進める。
 担い手は地域内外の認定農業者・認定新規就農者・営農組合及び地域内の中小農業者に託す。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

農地バンクへの貸し付けを推進しつつ、主たる担い手への農地の集積、集約化を基本として進め、地域の農地の状況を知り抜いた中小農業者とも一体となった農地利用を目指す。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率	59.4 %	将来の目標とする集積率	72.2 %
--------	--------	-------------	--------

(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標

地域の農地利用の状況を把握し将来の総合的な利用について、農業者・農地所有者の考え方を聞き、目標を設定する。
 農地バンクへの貸し付けも並行して進める。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積・集団化の取組
担い手を中心に集積・集約化を取り進め、農地バンクの活用により計画的に推進する。
(2)農地中間管理機構の活用方法
農地バンクへの貸し付けは、担い手の経営意向を踏まえて段階的に進める。 中小農業者には活用促進の啓発を継続して行う。
(3)基盤整備事業への取組
農業用排水施設の整備事業について検討を行う。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
新たな農地利用の展開により、新進の農業者が生まれることが期待される。 若手担い手の育成支援に努める。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
農地の集約が進めば検討したい。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒	①鳥獣被害防止対策	☒	②有機・減農薬・減肥料	☐	③スマート農業	☐	④畑地化・輸出等	☐	⑤果樹等
☐	⑥燃料・資源作物等	☒	⑦保全・管理等	☒	⑧農業用施設	☐	⑨耕畜連携等	☐	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

- ①区民及び農業者の協力により被害防止と施設の管理を行う。
- ②各種野菜の栽培拡大において、段階的に有機・減農薬栽培を取り入れる。
- ⑦保守管理は、多面的交付金を活用して実施する。
- ⑧岩津ねぎの出荷・調製施設を整備し、労力の軽減と収益の向上を図る。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
別紙のとおり			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	34経営体		29.5 ha	0.8 ha		39.3 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3: 農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4: 作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5: 備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合、氏名を削除するなど配慮してください。

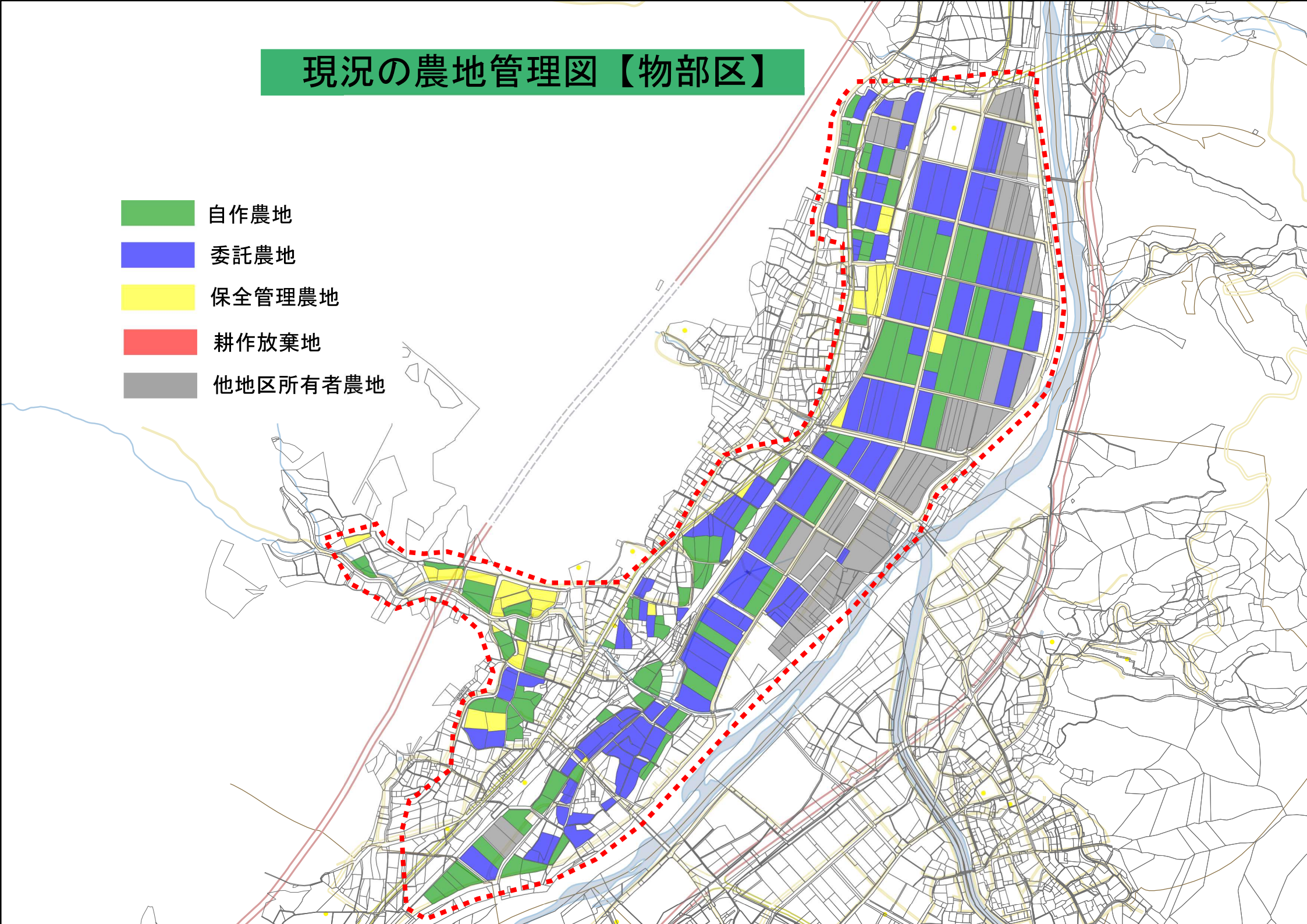
必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧（目標地図に位置付ける者）

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度：令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農	認定農業者A	水稲	4.7 ha	ha	水稲	4.7 ha	ha	オレンジ	
2	認農	認定農業者B	水稲	2.1 ha	ha	水稲	0.3 ha	ha	オレンジ	
3	認農	認定農業者C	野菜	0.6 ha	ha	水稲	1.0 ha	ha	オレンジ	
4	認農	法人認定農業者A	水稲	ha	0.8 ha	水稲	3.5 ha	ha	青	
5	認農	法人認定農業者B	水稲・野菜	4.4 ha	ha	水稲	8.0 ha	ha	青	
6	認就	認定新規就農者A	野菜	0.8 ha	ha	野菜	1.5 ha	ha	紫	
7	認就	認定新規就農者B	野菜	1.4 ha	ha	野菜	4.0 ha	ha	紫	
8	認就	認定新規就農者C	水稲	0.3 ha	ha	水稲	2.5 ha	ha	紫	
9	集	集落営農A	野菜	2.9 ha	ha	野菜	2.9 ha	ha	ピンク	
10	利用者	その他農業者A	水稲・野菜	0.3 ha	ha	水稲・野菜	0.3 ha	ha	緑	
11	利用者	その他農業者B	水稲・野菜	0.3 ha	ha	水稲・野菜	0.3 ha	ha	緑	
12	利用者	その他農業者C	水稲	0.2 ha	ha	水稲	0.2 ha	ha	緑	
13	利用者	その他農業者D	水稲	0.1 ha	ha	水稲	0.1 ha	ha	緑	
14	利用者	その他農業者E	水稲	0.2 ha	ha	水稲	0.2 ha	ha	緑	
15	利用者	その他農業者F	水稲	0.1 ha	ha		ha	ha	緑	
16	利用者	その他農業者G	水稲・野菜	0.4 ha	ha	水稲・野菜	0.4 ha	ha	緑	
17	利用者	その他農業者H	水稲	0.4 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha	緑	
18	利用者	その他農業者I	野菜	0.1 ha	ha	野菜	0.1 ha	ha	緑	
19	利用者	その他農業者J	水稲・野菜	0.3 ha	ha	水稲・野菜	0.3 ha	ha	緑	
20	利用者	その他農業者K	水稲・野菜	0.2 ha	ha	水稲・野菜	0.2 ha	ha	緑	
21	利用者	その他農業者L	水稲・野菜	0.3 ha	ha	水稲・野菜	0.3 ha	ha	緑	
22	利用者	その他農業者M	水稲	0.3 ha	ha		ha	ha	緑	
23	利用者	その他農業者N	水稲	0.8 ha	ha	水稲	0.8 ha	ha	緑	
24	利用者	その他農業者O	水稲	1.5 ha	ha	水稲	0.5 ha	ha	緑	
25	利用者	その他農業者P	水稲	0.4 ha	ha	水稲	0.4 ha	ha	緑	
26	利用者	その他農業者Q	水稲・野菜	1.1 ha	ha	水稲・野菜	1.1 ha	ha	緑	
27	利用者	その他農業者R	水稲	0.3 ha	ha	水稲	0.3 ha	ha	緑	
28	利用者	その他農業者S	水稲・野菜	1.2 ha	ha	水稲・野菜	1.2 ha	ha	緑	
29	利用者	その他農業者T	水稲・野菜	0.5 ha	ha	水稲・野菜	0.5 ha	ha	緑	
30	利用者	その他農業者U	水稲・野菜	0.5 ha	ha	水稲・野菜	0.5 ha	ha	緑	
31	利用者	その他農業者V	水稲・野菜	0.3 ha	ha	水稲・野菜	0.3 ha	ha	緑	
32	利用者	その他農業者W	水稲・野菜	0.7 ha	ha	水稲・野菜	0.7 ha	ha	緑	
33	利用者	その他農業者X	水稲	0.3 ha	ha	水稲	0.3 ha	ha	緑	
34	利用者	その他農業者Y	水稲	1.5 ha	ha	水稲	1.5 ha	ha	緑	
35				ha	ha		ha	ha		
36				ha	ha		ha	ha		
37				ha	ha		ha	ha		
38				ha	ha		ha	ha		
39				ha	ha		ha	ha		
40				ha	ha		ha	ha		
41				ha	ha		ha	ha		
42				ha	ha		ha	ha		
43				ha	ha		ha	ha		
44				ha	ha		ha	ha		
45				ha	ha		ha	ha		

現況の農地管理図【物部区】

- 自作農地
- 委託農地
- 保全管理農地
- 耕作放棄地
- 他地区所有者農地



10年後の農地管理図【物部区】

- 自作農地
- 物部営農組合
- 認定新規就農者
- 認定農業者
- 法人認定農業者
- 保全管理農地

